

広
報

あくね

9 No.740
2008.September

主な記事

阿久根市長選挙
あくね洋画展



鬼神 勇壮に舞う

(県無形文化財 神舞仮奉納)

8月28日、県の無形文化財に指定されている波留区の神舞(かんめ)が南方神社境内でありました。神話の岩戸伝説を7つの舞で描く神舞は8年ごとに奉納されるのが習わしですが、神舞保存会では、この舞を伝承するため毎年仮奉納を行っています。今年は「神降し」「田ノ神舞」のほか、跳んだりはねたりする所作で、岩戸を開けて大神を迎えた喜びを表現する「鬼神舞」が奉納され、訪れた大勢の観客らは、勇壮な舞に惜しみない拍手を送っていました。

開票結果 (届出順・敬称略)

候補者氏名	得票数
当選 竹原 信一	5,547.000
庵 重人	5,040.000
山田 実	4,401.969
砂畑 実	138.030

当日の有権者数	20,140人
投票者数	15,206人
投票率	75.50%
有効投票数	15,127票
無効投票数	79票

*得票数には案分票があり、小数第3位まで掲載しています。

任期満了に伴う阿久根市長選挙が8月24日告示、8月31日に投票が行われ、4人の方が立候補されました。候補者は、告示から一週間、それぞれの公約を市民に熱く訴え、開票の結果、第16代阿久根市長に竹原信一氏(49歳)が当選しました。

また、議員辞職に伴う阿久根市議会議員補欠選挙も8月24日告示されましたが、岩崎健二氏(59歳)以外に立候補の届出がなく、無投票当選となりました。

第16代阿久根市長に 竹原信一氏が当選

市議には岩崎健二氏が当選

市長就任のあいさつ
若者には夢と希望が、
高齢者には安心が
得られる阿久根

市民の皆様のご支援により阿久根市長に就任することになりました。有権者の皆様が阿久根の未来を深くお考えの上で投票された結果は、真摯に受け止めさせていただきます。そして今後は、より多くの方々が住みよい、明るい阿久根に変える市政改革にご協力下さることを心から期待致します。

私は皆様の暮らしを直接見つめています。大変厳しい生活になっている方や、日々の生活に大きな不安を抱えている方が数多くおいでであることを知っています。まずは、こういった方々の救済を優先させていただきます。

私は、「人件費を引き下げ、市民のために使うお金を増やします」「市民と痛みや苦労を共にする市役所と市議会に作り変えます」とお約束いたしました。皆様のご協力を得ながら、可能な限り迅速に結果を出します。

私は、市民の皆様のご意見やアイデアを市政に活かしたいと考えています。ご意見をいただく場を積極的に作ります。そのひとつとして市民懇談会を予定しています。質疑応答にも十分



な時間を割きますので、市政や議会についての疑問や提案、ご要望等を私に直接お話し下さい。「若者には夢と希望が、高齢者には安心が得られる阿久根」を一緒に作りましょう。

平成20年9月

阿久根市長 竹原 信一

市議会議員補欠選挙当選者

岩崎健二氏



潟区
無所属(新)
当選1回

第10回記念展として盛大に開催

あくね洋画展



期間中、約1,500人の方が来場された「あくね洋画展」



ギャラリー賞に投票される来場者

第10回あくね洋画展が、豊かな郷土の魅力再発見と文化のまちづくりをテーマに、8月16日から24日まで市民会館大ホールで開催されました。今年には県内外から一般の部282点、ジュニアの部978点、委嘱・招待作家の部30点、合計1200点の応募がありました。会場には、入賞作品や委嘱作家の作品など、阿久根の豊かな自然や風景、人物、静物など様々なテーマで描かれた400点が展示されました。また、今回は第10回記念展として、来場者の投票によって決定する「ギャラリー賞」が設けられ、来場者は熱心に鑑賞し、気に入った作品に投票していました。

初日の16日は表彰式のほか、向吉文男さん（鹿児島二紀グループ代表）による作品解説や吉田悦子さん（鹿児島交響楽団）によるフルート演奏も行われました。



向吉さんの作品解説を熱心に聞く来場者



オープニングに花を添えた吉田さんのフルート演奏



あくね洋画大賞を受賞し、斉藤市長から表彰される受賞者。右の写真はジュニアの部 寺地佐恵果さん（阿久根小4年）、左の写真は一般の部 永吉みさ子さん（大口市）

あくね洋画展受賞者

「は作品名・敬称略

◎一般の部 あくね洋画大賞

永吉 みさ子 「ここは宇宙空間？」（大口市）

10回展記念賞

山元 敏弘 「安息の日」（阿久根市）

阿久根市長賞

戸子田 玲子 「源」（さつま町）

阿久根市議会議長賞

川崎 照男 「ハウステンボスⅡ」（出水市）

教育長賞

坂口 昇市 「踊るあじさい」（湧水町）

委嘱作家賞

茶園 美紀子 「TOMORROW」（大口市）

県美術協会賞

横手 次郎 「そらつむぎ」（鹿児島市）

奨励賞

大園 慶子 「ウイグルの旅Ⅰ」（薩摩川内市）

緒方 節子 「里山」（大口市）

川崎 貴朗 「錠剤のある静物」（出水市）

川畑 幸徳 「回想」（阿久根市）

川畑 和美 「夏の日」（大口市）

津久江ヤロスラヴァ 「写す」（鹿児島市）

田中 絹子 「彼岸花咲く頃」（大口市）

松本 朋子 「夢の跡（無情）」（大口市）

前田 達雄 「古き石蔵の印象」（出水市）

肱黒 夏帆里 「朝」（出水高校）

ギャラリー賞

寺地 喜義 「希望」（阿久根市）

下村 瑞穂 「天照の朝」（出水市）

野田 一 「引き潮」（出水市）

◎ジュニアの部 あくね洋画大賞

寺地 佐恵果 「阿久根の町なみ」（阿久根小4年）

阿久根市長賞

田中 颯人 「フラフープ」（鶴川内小2年）

阿久根市議会議長賞

永岡 さゆり 「自動車 修理工場」（平尾小5年）

教育委員会賞（学校賞）

阿久根市立阿久根小学校

県美術協会賞

野田 晴香 「漁師の相棒」（大川中2年）

南日本新聞社賞

渡 大樹 「つこつけいにえさをやったよ」（山下小1年）

特選

白石 悠吾 「公園で遊んだこと」（阿久根小1年）

大脇 拓諒 「おもしろい船」（阿久根小3年）

木下 里佳子 「にわとり」（出水小2年）

崎野 優介 「船」（城川内小5年）

飯尾 翔磨 「大きな船」（城川内小6年）

植松 大樹 「こいのぼり」（高尾野小4年）

藤山 香織 「紫尾神社」（高尾野小6年）

大田 晴斗 「大川の風景」（大川中3年）

砂獄 早弥花 「春風の通り道」（東郷中3年）

西 優一 「ハノアルキャベツ」（三笠中1年）

*あくね洋画大賞受賞作品は20ページに掲載してあります。

大川診療所が 診療を再開しました

本年4月1日から休診していましたが阿久根市国民健康保険大川診療所（大川診療所）に、内村龍一郎りゅういちろう先生が着任し、9月1日から診療を開始しました。

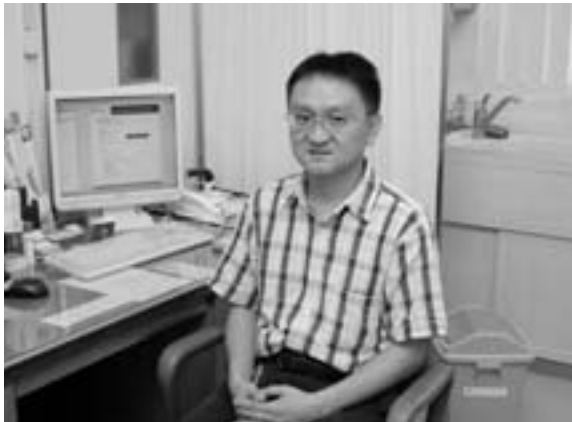
地域の皆様方には大変ご不便をおかけしましたが、どうぞ、ご利用ください。大川診療所の診療日、受付時間は次のとおりです。

◇診療日

月曜・水曜・金曜日の週3日間（祝祭日と重なる時は休診）

◇受付時間

9時～12時、13時30分～16時30分



内村 龍一郎 先生

9月から大川診療所で診察をすることになりました内村と申します。地域の皆様が健康で過ごせるよう貢献して参りたいと思います。お気軽に診察、相談にお越しください。



暴力団を市営住宅・公共工事

から排除 ～市と警察が協定～

8月6日、本市と阿久根警察署の間で、「暴力団員による阿久根市営住宅等の使用制限に関する協定」と「阿久根市建設工事等暴力団員等排除措置要綱運用協定」を結びました。

この協定により、本市から警察へ市営住宅入居者が暴力団員であるか否かの照会と暴力団員を退去させるときに必要な協力を得られることができます。また、市が発注する工事から暴力団を排除するため、警察と情報交換を行います。警察からの通知で、市発注工事に暴力団の不当介入がある場合には、当該業者の指名停止などの措置を講じることが可能になります。

この日、市役所で行われた調印式で齊藤市長は「この協定により、暴力団排除についての一層の進展が図られると期待しています」とあいさつ。これに対し、淵之上裕文阿久根警察署長は「市民の皆様が安心して生活できるよう、阿久根市と協力し、暴力団追放を図りたい」とこたえ、互いに手を取り合い、固い握手を交わしました。



調印を終え固い握手を交わす
齊藤市長(左)と淵之上署長(右)





4月1日から稼働開始したリサイクル推進施設エコエリア北薩

北薩広域行政事務組合だより 平成20年度 当初予算 について

※問い合わせ先 北薩広域行政事務組合
☎84-4815

北薩広域行政事務組合の平成20年度第一回定例会において、平成20年度の当初予算が議決されましたので、その概要について、お知らせします。

平成20年度の当初予算は、平成19年度の当初予算に比べ6億8千280万3千円(33.5%)減り、13億5千168万4千円になりました。主なものは施設の維持補修で、昨年度でリサイクルセンターの建設が終了したため大幅な減額となりました。

歳入(収入)の主なものは、各市町からの負担金、鉄、アルミの不用品売却収入等および使用料(じんかい処理場使用料等)です。

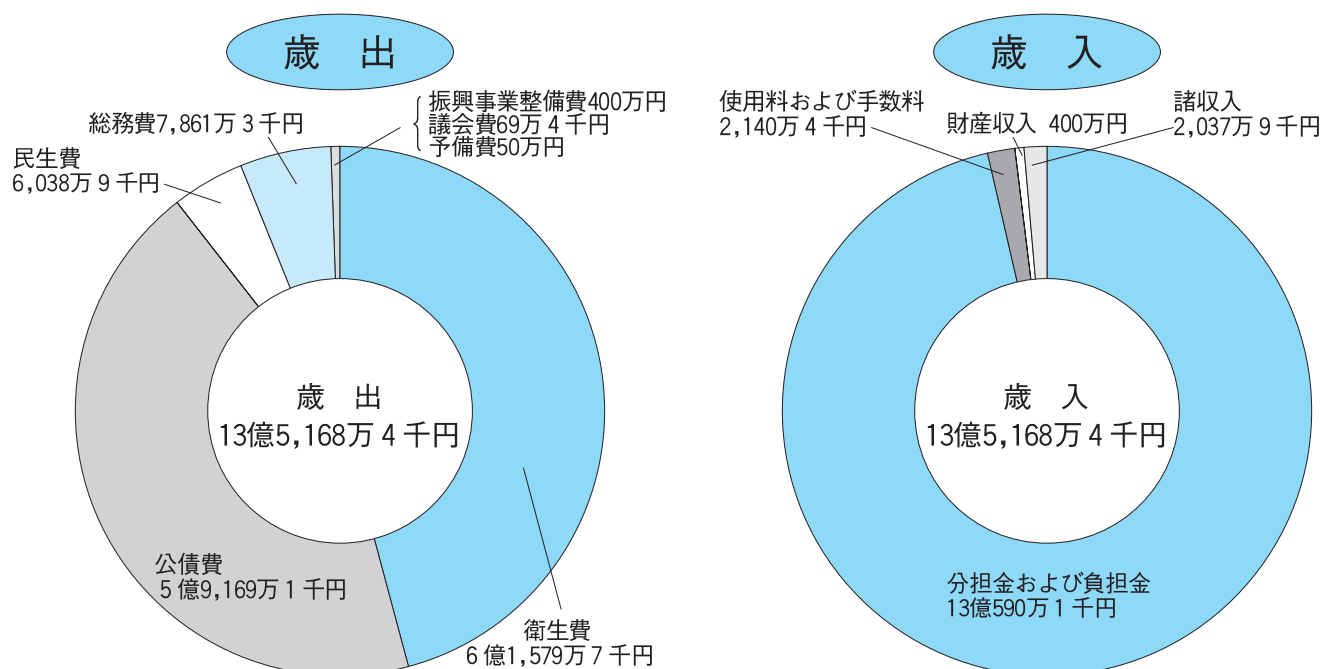
歳出(支出)の主なものは、じんかい(ごみ)処理、し尿処理するための経費である衛生費、組合の借金返済にあてられる公債費、介護保険の審査判定、認定業務の経費である民生費、圏域(2市1町)の振興整備のための事業の推進に使われる振興事業整備費、議会費および総務費です。

なお、今年度の新規事業の主なものは、各施設の運転業務の一部委託、リサイクルセンター運転開始に伴う維持管理費、ごみ処理にかかる基本計画策定業務委託などです。

予算の執行に当たりましては、適正かつ効率的な財政計画を立てて、組合の健全運営を図ることとしています。

平成20年度 当初予算は 13億5,168万4千円

住民1人当たりに使われる金額 14,442円



平成20年度少年少女弁論大会

自分の考えを 堂々と発表！



市内の小中学生による平成20年度少年少女弁論大会が8月1日、鶴川内中学校体育館でありました。

各学校の代表として出場した小学生9人、中学生5人は、審査員や大勢の観客らの前で、将来の夢や自分の意見などを堂々と発表しました。

なお、大会結果は次のとおりです。
※敬称略

■小学生の部

○市長賞

松永 悠希（大川小6年）

「みんながいてこそ」

○議長賞

野中 竜稀（尾崎小6年）

「自然と共に生きる」

○教育長賞

尾原 実久（阿久根小6年）

「支えられた介護体験」

洲崎 利一（田代小6年）

「心を見つめて」

■中学生の部

○市長賞

牟禮 健太郎（大川中3年）

「生きる」

○議長賞

園田 清香（三笠中3年）

「阿久根を守る」

小学生の部 市長賞



松永 悠希くん
(大川小6年)

「みんながいてこそ」

「ふるさと」という言葉から、みなさんは、何を思い浮かべますか。その土地の自然や景色でしょうか。ぼくは、次のような場面を思い出します。

「お帰り。今日も、暑いね。」学校の帰り道、いつも、にこにこしながら声をかけてくれる豆腐屋のおばあちゃん。「お帰り」という言葉に、ふだんは歩きにくいじり道も、力がわいて気にならなくなります。

つまり、ぼくが思い浮かべるのは、大川の美しい自然や景色ではありません。身近な存在である「元気で、優しいおじいちゃんやおばあちゃん」なのです。

大川には、人口の半分に当たる、約千百人のお年寄りの方が住んでいます。にこやかに話しかけたり、畑仕事やグラウンドゴ

ルフに楽しく取り組んだりするなど、いつもはつらつとしています。このことから、元気なお年寄りの方の多いことが、大川の特徴であるとも言えます。

そこで、お年寄りの方とのこれまでの交流をふり返り、ふるさと大川について見つめ直すことにしました。

大川小学校では、総合的な学習の時間を中心に、地域のお年寄りの方と交流をしています。

その中で、竹馬の作り方を教わったときのことです。ぼくは、これまで竹馬を作ったことがなかったため、その活動を楽しみにしていました。

「竹馬の作り方は、知っちゃよつとけ。」と、おかしげに笑うおじいちゃん。「いえ、知りません。」と、少しむつとして答えるぼく。「そこにある竹を二本取ってこんけ。」「竹は、こうして切っちゃよとよ。ほれ、切つてみい。」おじいちゃんの自信満々の声と、手際よく竹馬を作っていく姿に見とれていました。が、あわてて教わつたとおりに竹を切ります。

「あんたあ、作つとがうまかね。これで、自分で作れるが。」

と、おじいちゃんに力強くほめられたのがうれしくて、笑顔で

うなずきました。ほくの笑顔を見て、おじいちゃんも満足そうな表情を浮かべ、手ぬぐいで汗をふいていました。

最初は、竹馬への興味だけで始めた活動。しかし、おじいちゃんの前ながらの知恵や工夫に驚き、次第に尊敬する気持ちへと変わっていきました。

家に帰ってから、ほくのおじいちゃんに、その活動の様子を話してみました。すると、「そのおじいちゃんは、うれしそうに顔をしちよっただろう。昔、自分が教わったことや体験したことを、悠希たちに伝えることができたからじゃろう。年寄り、おとな、子ども。みんながおつてふるさとだ。知恵を伝える人、それを教わつた人がおつてこそ、ふるさとは生き続けるんじゃない」と。と、ふだんは無口なおじいちゃんが、自分自身にも言い聞かせるように、ゆつくりと話をしてくれました。

現在、大川や阿久根市だけでなく、日本全体で高齢化が進んでいます。「高齢化社会」という言葉から、今までの自分は、「子どもが少なくなつてさみしい。」という思いをもつていました。しかし、大川を見つめ直すことで、お年寄りの方の笑顔

や元気が、町中にあふれていることに気が付きました。また、お年寄りの方の知恵が、ふるさとを支えていることも、ふれ合いを通して実感することができました。

ほくは、これからも、お年寄りの方と積極的にふれ合い、多くのことを学んでいきたいと思っています。そして、おじいちゃんになつたら、今度は、ほくが教わったことを伝える番です。お年寄り、おとな、子ども。知恵を伝える人、それを教わる人。みんながいてこそ、「ふるさと」は生き続けるのだから。

中学生の部 市長賞



牟禮 健太郎くん
(大川中3年)

「生きる」

「皆さんは、今まで生きてきた中で、嬉しかったことや楽しかったことはありますか。」こんな質問をされても、もちろん

「ある。」と答える人が多いかもしれません。では、「今まで生きてきた中で、後悔したことはありますか。」この質問はどうでしょう。「ない。」と答える人もいるでしょうが、「ある。」と答える人の方が多いと思います。人はなぜ後悔をしてしまうのでしょうか。「後悔」という言葉の意味を辞書で調べてみました。意味は、「自分のしてしまったまずかったことに気づいて、しなければよかったと残念に思うこと」という意味でした。辞書の意味通り、後悔するということとはあまり良いことではありません。毎日ニュースでは、殺人事件について放送されます。殺した人は後悔したのでしょうか。「後悔するくらいなら最初からしない。」僕はそう思い、「後悔しない。」そんな生き方をしようと思いました。

しかし、現実はそのようではありませんでした。あの時はこつちを選べばよかった。あの時こうすればよかったのに。そんなこととの連続です。「時間が戻ればいいのにな。」僕はよく思います。しかし、そんなことはありません。死んだ人が生き返る、そんなことは絶対ないのです。絶対に。

僕は一度、小学校六年生の頃に持病を患い、長い間入院していたことがあります。満足に歩けずベッドで寝て、体がきつくて、何よりも親が僕のことだけにかををする。それを見るのが一番つらかったです。胸がしめこく思ってしまった。

「僕なんて生まれてこなければよかったのに。」そんな言葉が僕の心を取り巻きました。それから数日後のある日、小さな子どもの母親が僕にこんな話を聞かせてくれました。「私の子も必死だった。色々な人の協力がなかったら危なかったんだよ。」という凄く病気が重くて、凄くつらかったという話でした。「かわいそう。」と思いました。話を聞いて、ただ黙って話を聞いていました。

すると、その子が遊びから帰ってきました。その子も笑っていました。うれしかったのでしよう。笑っていられることが自分の子どもが今ここにいることが。「そうなんだよ。嬉しいんだよ。どんな体でも、どんな障害を持っていても、親にとつてはかわいい子どもなんだよな。」僕はその子と母親にお礼を言つて、一度でも「かわいそ

う。」と思ったことを心の中であやまりました。「生まれてこなければよかった。」そんなことは絶対に思つてはいけません。どんなに苦しくても、どんなにくやくても、どんなに悲しくても、絶対に生まれたことを後悔してはいけません。それを僕は学び、心に刻みました。

これから先、絶対に楽しいことが待っている。その為に今を必死に生きなければいけません。それがつらくても全力で生き抜いて楽しく笑えるなら、僕はそれでいいと思います。

皆、一人ではありません。絶対に仲間がいます。皆、それぞれの生き方があるでしょう。一人一人意見が違うでしょう。けんかもあるでしょう。そして、後悔することもあつていいでしょう。けんかもできて、泣くこともできて、また楽しく笑つて遊ぶことができる。その友がいる。家族がいる。絶対にだれかがそばにいます。その幸せをだれかから奪つてしまつてはいけません。そして、この先どんな壁にぶつかるうとも、絶対に「生まれたことだけは、それだけは後悔してはいけません。」明日を信じて生きてみてください。

楽しい話題などをお知らせください。
秘書広報係 ☎73-1211 (内線1214)



新鮮な魚を買い求める大勢の方々

新鮮な海の幸 大好評！

— 第18回あくね新鮮おさかな祭り —

8月13日、「エナコロジーフェスティバル あくね新鮮おさかな祭り」が阿久根漁港新港水揚場で開催されました。

阿久根港に水揚げされたばかりの鮮魚の販売や水産加工品が市価よりも安く販売されるとあって大勢の買い物客らでにぎわいました。また、マグロの解体ショーや阿久根大島近海のクルージングのほか、魚のつかみどりも行われました。魚のつかみどりでは、子どもたちは合図にあわせてアジャブリなどが泳ぐ水槽に飛び込み、ずぶ濡れになりながら魚を追いかけていました。

180キロ超の巨大カボチャが優勝

— ジャンボカボチャコンクール —

8月17日、協本地区公民館で三笠地域村おこしジャンボカボチャコンクールが行われました。7回目となった今年のコンクールには、協本小学校の児童も出品し、会場には計136個の巨大カボチャがずらりと並べられました。

◎主な大会結果（敬称略）

- | | |
|-------------|----------------|
| ・重量賞（一般の部） | 野村 臣朗（180.4kg） |
| ・重量賞（小学生の部） | 古賀 うらら（97.6kg） |
| ・色も形もよかで賞 | 大休寺 守 |
| ・面白いで賞 | 野村 修二 |



ジャンボカボチャに触れる子どもたち



市場見学を行う中学生

水産業を楽しく学ぶ

— 水産教室 —

8月22日、水産業に対する理解を深めてもらおうと市漁業後継者対策推進協議会の主催で、水産教室が開催されました。今年の水産教室には、市内の中学生10名が参加。参加者らは、市場見学や海上での船釣り体験を行ったほか、北さつま漁協青壮年部の指導を受けながら、「もやい結び」や「本結び」などのロープワークに挑戦していました。

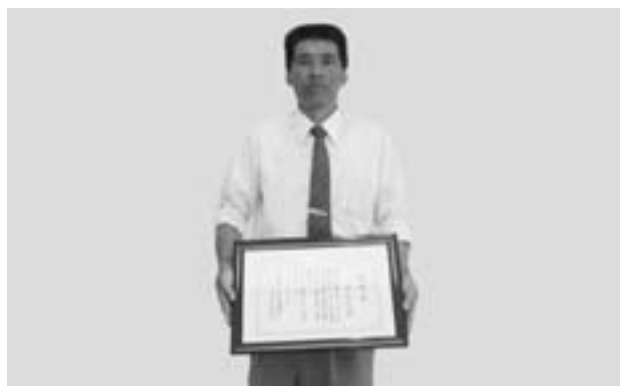
参加者は「今回の水産教室では、水産業について理解を深めることができました。初めて経験することが多く楽しかったです」と話していました。

子ども会活動への貢献を称え功労者表彰

— 遠矢 忠さん(山下馬場区) —

8月2日、出水地区子ども会大会・子ども会創作活動大会が出水市中央公民館で行われ、開会行事で本市の遠矢忠さんが、個人功労者表彰を受けました。遠矢さんは、平成17～19年度阿久根市子ども会育成会連絡協議会長として、市全体の子ども会活動・育成活動の活性化にご尽力いただきました。

その後の活動発表では、尾崎子ども会が、魚釣り大会やキャンプなどの活動発表を行ったほか、地区子ども会創作活動大会では、出水地区の子ども会員同士が、交流を深めました。



表彰を受けた遠矢さん

永年の道路美化活動を称える

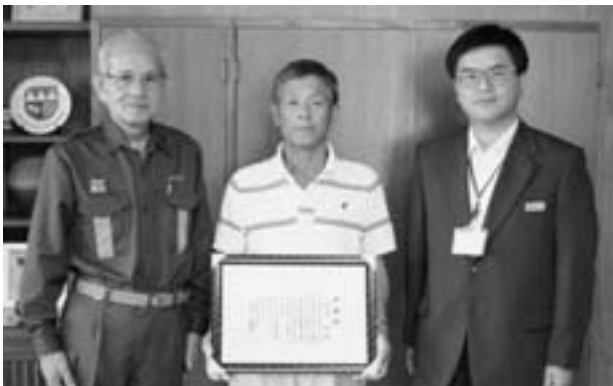
— 「花を咲かせ隊」に国土交通大臣表彰 —

国道389号の路側帯に、チューリップやパンジー、アジサイなどの四季折々の花を咲かせる活動を行なっている「花を咲かせ隊（太田信子隊長）」が、国土交通大臣表彰を受けました。

その伝達式が8月20日、市役所で行われ、花を咲かせ隊を代表して太田さんが丸岡憲治県北薩地域振興局長から表彰状を受け取りました。表彰状を受け取った太田さんは「表彰をいただき感謝しています。これからも道路美化活動に励んでいきたいです」と話していました。



表彰を受けた「花を咲かせ隊」



感謝状を手にする濱崎さん(中央)

適切な救助で命救う

— 濱崎 勲さんに感謝状 —

7月24日、濱崎勲さん（永田下区）が漁を終えて帰港中、脇本海岸沖に浮かぶ女性を発見し、船に引き上げました。その後、阿久根消防署に連絡するなど、適切な救助活動および迅速な通報にあたり女性の生命を守ることができました。

8月6日、その功績を称え齊藤市長から濱崎さんに感謝状が贈られました。感謝状を受け取った濱崎さんは「当たり前のことをしてだけです。助かって本当に良かったです」と話されていました。

中高生らがボランティア清掃

二学期を前に8月23日、折口駅を利用する高校生と折口・脇本校区高校生父母の会の会員ら約100人が、折口駅でボランティア清掃を行いました。また、8月26日、市内中学校の生徒会が主催し、中学生約50人が脇本海岸でボランティア清掃を行いました。生徒たちは、海岸に漂着したゴミを一つひとつ丁寧に拾っていました。ゴミでいっぱいになったゴミ袋を手にした生徒たちは、自分たちのふるさとの海岸をきれいにした充実感で笑顔を見せていました。

折口駅の清掃を▶
行う高校生と
保護者ら（8月23日）



◀海に漂着したゴミ
を拾い集めた中学
生（8月26日）



◀「手ながえび」を
手にする子ども
（8月9日）

首塚登山を行った▶
参加者（8月15日）



ふるさとの自然・歴史学ぶ

— 尾崎区 —

8月9日、尾崎農援隊が主催し「ふるさと探検IN尾崎」が行われました。このイベントには約150人が参加。参加者らは、コスモスの苗を植えたり、川や田んぼでの生物調査を行ったりし、豊かな自然を満喫していました。また、終戦記念日の8月15日、尾崎エコボランティアクラブの主催で、終戦記念日慰霊登山が行われました。慰霊登山では約40人が首塚に登り、山頂で太平洋戦争についての歴史などを学び、戦争は二度と起こしてはならないという不戦の誓いを新たにしていました。

9月21日(日)～30日(火)

秋の全国交通安全運動

**振り込め詐欺が多発しています！
一人で抱え込まないで下さい！！**

高齢者を狙った振り込め詐欺の被害が多発しています。特に、身内の不幸事をネタに揺さぶりをかける「オレオレ詐欺」は相変わらず全国的に多くなっています。お金を振り込む前に必ず誰かに相談したり、電話帳などで連絡先を調べ、事実を確認してください。また、普段から家族の間で注意しながら、対処法を決めておくことが被害の未然防止につながります。

*被害者が被害額を少しでも取り戻せるよう「振り込め詐欺救済法」が施行されています。おかしいな、困ったなど思ったら水産商工観光課消費生活相談窓口へお問い合わせください。
☎(73) 1211(内線1112)

水道課からのお知らせ

◇家屋の解体や改造時は、必ず水道課に届出をしましょう。
家屋の解体や改造で宅内水道配管を廃棄・改修する場合は、事前に水道課に届け出ましょう。この届出は、市が指定する水道工事業者を通じて行い、水道利用を廃止するときは水道メーターを市へ返却することになります。

◇自家用井戸のポンプ配管と市の水道管の連結は禁止されています。
自宅内で、自家用水(井戸など)の

くみ上げポンプの配管と市の水道管を連結した配管があるときは、直ちに切り離して、別々の配管にしてください。この連結は、法律で禁止されていて、仕切り弁を用いても許可されません。

※問い合わせ先 水道課
☎(73) 1211(内線1513)

船員の方へのお知らせ

9月は「労働安全衛生月間」と定められています。期間中、次の船員手指定病院の協力を得て、船員の方を対象に無料健康相談所を開設します。

*無料健康相談所 門松医院(大丸町)
※問い合わせ先 鹿児島運輸支局
☎099(222) 5660

海技免状の更新・失効講習案内

次のとおり海技免状の更新・失効講習会を行います。(午前・午後2回実施)

◇日時 10月25日(土)
午前の部…10時開始
午後の部…13時開始
◇場所 北さつま漁協2階会議室
◇金額(送料・写真代含む)
・更新講習料 9千円
・失効講習料 1万5千円

◇持参品
・更新または失効の海技免状
・本籍地記載の住民票
※問い合わせ先 北さつま漁協総務課
☎(72) 1511

行政に対する相談は行政相談委員へ

毎日の暮らしの中で、役所などが行っている仕事に対する疑問や要望・相談事はありませんか。そのような時は、総務省の「行政相談員」に相談ください。なお、次のとおり行政相談会が開催されます。お気軽に相談ください。

◇日時 10月15日(水) 13時30分～16時30分
◇場所 社会福祉協議会

*本市の行政相談委員 太田信子さん
☎(75) 0018(昼)
☎(75) 0716(夜)

労働保険の加入はお済みですか？


労働保険(雇用保険・労災保険)は、政府管掌の保険で、原則として労働者を一人でも雇用している事業主は、法人・個人にかかわらず加入しなければなりません。国・労働局・ハローワークでは、毎年10月を「労働保険適用促進月間」と定め、未手続事業所に対する加入促進を展開しています。

加入手続に関するご相談・お問い合わせは、お近くの労働基準監督署・ハローワークの他、社会保険労務士・労働保険事務組合(商工会等)などで承ります。

※問い合わせ先
・ハローワーク 出水
☎(62) 0685
・川内労働基準監督署
☎0996(22) 3225

有料広告

結婚をめざす方・ご両親向け 講演会 開催のお知らせ
少子化対策セミナー
全国各地で公演依頼が殺到中の「花婿学校 大橋先生」が来たる！
これで安心！結婚活動の必要性や理想の結婚・出会いの格差などの悩みにお答えします。
公認パフォーマンスカウンセラー
経済産業省「少子化時代の結婚産業のあり方に関する研究会」ゲスト




日時 9月28日(日) 14:00 無料
場所 鹿児島市(ジャングルパークベイサイドガーデン)
問合せ先 主催事務局 (株)ライフパンフィックデザイン
0120-295-713

有料広告

**9月29日はクリーニングの日です!!
無料 防ダニ加工中!!**

- ◎ フォーマル&きもの専門店!
- ◎ 快適な着心地、応援中!



**国家検定1級しみぬき師の店
北薩クリーニング**
阿久根市大丸町(スーパータイヨー前)
☎72-0404(代)

特設人権相談所の開設について

家庭内の問題、土地建物、相続、金銭貸借、交通事故などでお困りの方は、この機会にご相談ください。相談料は無料です。相談の秘密は固く守られます。

◇日時 9月24日(水) 10時～15時

◇場所 市民会館第1会議室

※問い合わせ先 市民環境課住民係
☎(73) 1211(内線1421)

採石業務管理者試験について

◇試験の日時 10月10日(金) 10時～12時

◇試験の場所 かしま県民交流センター

◇提出書類等の受付期間 9月25日(木)までに鹿児島県商工労働部商工政策課へ提出してください。

*詳しくは、鹿児島県商工労働部商工政策課へお問い合わせください。

※問い合わせ先 鹿児島県商工労働部商工政策課
☎099(286)2925

砂利採取業務主任者試験について

◇試験の日時 11月14日(金) 10時～12時

◇試験の場所 鹿児島県庁

◇提出書類等の受付期間 10月29日(水)までに鹿児島県商工労働部商工政策課へ提出してください。

*詳しくは、鹿児島県商工労働部商工政策課へお問い合わせください。

※問い合わせ先 鹿児島県商工労働部商工政策課
☎099(286)2925

鹿児島障害者職業能力開発校の入校生を募集します

◇応募資格 身体または知的障害者の方で身辺処理能力を有する方など

◇訓練科 建築設計科、デザイン製版科、OA事務科、情報電子科、義肢福祉用具科、アパレル科、造形実務科

◇募集期間 10月1日(水)～10月31日(金)

◇選考日 11月27日(木) 9時～

◇選考方法 筆記試験(国語、数学)および面接

*同校では、障害者の方々に就職に際して役立つ技能を修得していただく委託訓練生も募集しています。詳しくはお問い合わせください。

※問い合わせ先 鹿児島障害者職業能力開発校
☎0996(44)2206

オータムジャンボ宝くじが発売されます

「オータムジャンボ宝くじ」が9月29日(月)から10月17日(金)まで発売されます。

す。この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや高齢者対策など地域の福祉向上に使われます。

◇抽せん日 10月22日(水)

寄付・寄贈

次の方から多額の寄付・寄贈がありました。ありがとうございます。

- ◇柳川 洋一 様 (奨学金基金)
- ◇新町 勝己 様 (広報送付お礼)
- ◇峯 茂喜 様 (広報送付お礼)
- ◇B i c (株) 様 (プラズマテレビ)



高密度コンクリート成型品を製造するB i c (ビック) 株式会社が本市に工場を設け、9月から操業を開始しました。操業を前に同社から本市へプラズマテレビが寄贈されました。写真は、B i c 株式会社の高木幸三郎代表取締役(左)と斉藤市長(右)

山下耕作監督記念 第3回あくね映画祭り

阿久根市自主文化事業・阿久根商工会議所設立50周年記念事業として、次のとおり「山下耕作監督記念第3回あくね映画祭り」が開催されます。

なお、ご観覧には、特別鑑賞券(千円)が必要です。特別鑑賞券は、阿久根市民会館(生涯学習課)、阿久根市役所、市立図書館、三笠支所、大川出張所、商工会議所で発売中です。

◇開催日 10月25日(土)・26日(日)

◇場所 阿久根市民会館

*10月25日(土)は、特別ゲストとして女優の小川知子さんのトークショーも13時30分からあります。

※問い合わせ先 生涯学習課
☎(72) 1051



※問い合わせ先 生涯学習課
☎(72) 1051

●夜間救急外来について

出水地区2市1町では、地域の救急医療を確保するため、出水郡医師会が実施する病院群輪番制事業を支援しています。

しかし、一部の急を要さない患者さんが夜間に来院されるため、本来救急医療が必要な患者さんへの対応が遅れるなどの影響が出ています。他の地区においては死亡事例も発生しています。まずは、かかりつけの医療機関に相談しましょう。

また、「医師不足」が深刻な問題となっており、当番医の先生方も昼夜を問わない診療に疲れきっておられるのが現状です。夜間救急外来を正しく利用して、地域の医療を守るために御協力ください。



- ◆かかりつけ医を持ちましょう。
- ◆休日夜間には、本当に必要な時だけ医療を受けましょう。
- ◆日頃から自分や家族の健康に気をつけましょう。

●小児救急電話相談をご存知ですか？

鹿児島県では、小児救急電話相談を実施しています。これは夜間におけるお子様の急な病気への対処や、応急処置などを相談できる窓口です。お子様の急な発熱、嘔吐、下痢、腹痛などでわからないことがあると思います。そんな時にお電話いただければ、経験豊かな看護師がアドバイスいたします。

- ◆相談時間 毎日・夜間午後7時～午後11時
- ◆相談対象者 おおむね15歳未満の子ども
- ◆相談員 看護師

**小児救急電話相談は、
局番なしの「#8000」までお電話ください。**

* 「#8000」は携帯電話、NTTプッシュ回線からご利用できます。
ダイヤル回線やIP電話の場合は、☎099-254-1186まで

「精神障害者の地域生活支援を考える」 特別講演会のご案内

(北薩地域振興局精神障害者退院促進強化事業)

精神障害者が地域で安心して暮らせるよう病気や障害について正しく理解してもらうため、講演会を次のとおり開催します。ぜひご参加ください。

◆日時 10月20日(月) 13:15~15:00 (受付12:45~)

◆会場 宮之城文化センター

(住所: さつま町船木302 TEL 0996-53-1732)

◆講師 田中 英樹 氏 (早稲田大学人間科学学術院教授)

◆対象者 一般住民 (定員700名で参加は無料です)

*10月14日までに電話またはFAXで、お名前・所属・職種等下記までお知らせください。

(本事業は、北薩地区民生委員・児童委員研修会と同時開催となっています)

※問い合わせ・申込先 北薩地域振興局 地域保健福祉課 (川薩保健所)

☎(0996) 23-3166 FAX (0996) 20-2127

9月は、健康増進普及月間です!

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ
~良い生活習慣は気持ちいい!~

今より歩こう! プラス1,000歩



1,000歩は距離にして600m~700m、時間にして約10分です

【いつでも速足】

現代人に運動不足が多いのは、「歩かなくなったこと」と「からだを動かさなくなったこと」が最大の原因。つまり生活の基本となる動作が不足しているのです。「いざ運動」と気負わなくても、日常生活の中でできる、自分に合った運動をみつけてみませんか。

ウォーキングについての最新研究では、長時間まとめて歩かなくても、10分程度に分けて何度か行うことで、同じ効果が得られることがわかってきました。

10分程度の歩行なら通勤や買い物などで簡単にできます。しかもほとんどの毎日の行動ですから、これを利用しない手はありません。一般にウォーキングでは歩幅を大きくとり、かつ速足で歩くのが原則。でも通勤や買い物などでは靴もいろいろなので、無理をせず、まず速足を心がけましょう。

つわぶき 通信

高齢者の健康情報コーナー



★ 今回のテーマは「お口の健康」について ～パート3～

口（口腔）は“元気のみなもと”です！



今回は、「健口体操」をご紹介します。健口体操は、飲み込む力をアップする体操です。年をとると、飲み込む力が衰えてきます。お正月に高齢者がモチをのどに詰まらせることがよくありますが、これも、飲み込む力が衰えてきたことで起こる事故です。

健口体操～ゴックン体操～その1～

*呼吸が安定しないと、うまく食べることができません。呼吸機能回復にも効果があります。

*ゴックン体操は呼吸に始まり、呼吸に終わります。

① 深呼吸（腹式呼吸）



② 肩の上下運動



③ 肩の前回し、後3回し



④ 首を前後に曲げます。



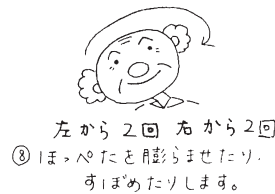
⑤ 首を左右に曲げます。



⑥ 左右に振り向きます。



⑦ 首を回します



⑧ ほっぺたを膨らませたり、すぼめたりします。



★ 転ばん体操（手軽にできる健康体操）今回は、首のストレッチ運動です。



① 右耳が右肩につくようにして、左手を下に伸ばします。



② 左耳が左肩につくようにして、右手を下に伸ばします。

税務課からのお知らせ

10月から国民健康保険税の年金天引き（特別徴収）が始まります。

◇特別徴収の対象となる方について

次の(1)～(3)のすべてに該当する世帯主の方が対象となります。

- (1) 世帯主が国保加入者である方
- (2) 世帯の国保加入者全員が65歳以上75歳未満である方
- (3) 世帯主の年金額が年額18万円以上あり、国民健康保険税と介護保険料の合算額が年金額の2分の1を超えない方

◇特別徴収の税額等について

本年度の特別徴収は、10月、12月、2月の各月に支払われる年金から行われます。

その額は、年税額から既に納付した額を差し引いた額を年金の支払回数で除した額となります。

また、来年度からの特別徴収は、年度の税額を6回に分割して、偶数月（4月、6月、8月、10月、12月、2月）に支払われる年金から次の額が差し引かれます。

4月	6月	8月	10月	12月	2月
仮徴収期間			本徴収期間		
税額が確定する前の徴収分で、 前年度の税額 を基に計算します。			税額が確定した後の徴収分で、年税額から仮徴収分を差し引いて計算します。		

◇徴収方法の変更について

特別徴収の対象となる方で次の(1)と(2)の要件に該当する方は、申出書を提出することによって、口座振替によりお支払いいただくことができます。

- (1) 過去2年間保険税の滞納がない方
- (2) これからの保険税を口座振替により納付される方

申出には、次の書類が必要となります。

- ・印鑑
- ・口座振替依頼書の本人控え（市役所でも手続きできます。）

徴収方法の変更は、申出があってから必要な手続を経て、一定の期間後に行われることとなります。

変更を希望される方は、税務課へお問い合わせください。

なお、その後滞納があった場合は、特別徴収となります。



社会保険料控除の適用について

国民健康保険税および後期高齢者医療保険料において、保険税（料）が年金から天引き（特別徴収）されている方は、所得税・住民税の申告の際は、その年金の受給者に社会保険料控除が適用されます。

しかし、申出をすることにより、保険税（料）を本人以外の世帯主や配偶者の口座から振り替えて納付することができます。この場合には、口座振替によりその保険税（料）を支払った世帯主または配偶者に社会保険料控除が適用されます。

※問い合わせ先 税務課課税係 ☎73-1211（内線1443・1444）

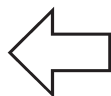
あくね今昔



現在の尻無地区



大正6年(1917年)の尻無地区の絵



明治から昭和にかけて活躍した都城市生まれの日本画家山内多門の生誕130年を記念して「山内多門生誕130年展」(阿久根市後援)が、都城市立美術館で10月18日(土)から11月30日(日)まで開催されます。右の絵は、山内多門が大正6年(1917年)本市の尻無地区を描いた「尻無乃麦秋」という作品です。左の写真は、現在の尻無です。
 ※「山内多門生誕130年展」についての問い合わせ先
 都城市立美術館 ☎0986-25-1447

このコーナーでは、阿久根の歴史を振り返り、懐かしんでいただくため、昔と今の写真などを紹介します。懐かしい建物や風景の写真などをお貸しいただける方は、秘書広報係へご連絡ください。
 ※連絡先 総務課秘書広報係 ☎(73)1211(内線1214)

種目	氏名(学校)	記録
5年男子25m自由形	倉津 森 伍 (阿久根小)	21秒1
5年女子25m自由形	増田 万莉菜 (脇本小)	21秒0
5年男子25m平泳ぎ	辻 夢紗史 (脇本小)	33秒0
5年女子25m平泳ぎ	西平 華乃 (折多小)	27秒4
5年男子25m背泳ぎ	石原 睦大 (脇本小)	☆23秒9
5年女子25m背泳ぎ	清水 もも (阿久根小)	☆21秒5
5年男子50m自由形	中島 成人 (阿久根小)	48秒0
5年女子50m自由形	若松 璃緒 (尾崎小)	37秒7
5年男子50m平泳ぎ	東園 康平 (鶴川内小)	☆46秒1
5年女子50m平泳ぎ	清水 もも (阿久根小)	50秒6
5年男子50m背泳ぎ	東園 康平 (鶴川内小)	48秒1
5年女子50m背泳ぎ	若松 璃緒 (尾崎小)	41秒7
6年男子25m自由形	鶴園 和哉 (阿久根小)	19秒5
6年女子25m自由形	坂本 優真 (折多小)	20秒8
6年男子25m平泳ぎ	余山 宮大希 (脇本小)	25秒7
6年女子25m平泳ぎ	宮元 明日香 (阿久根小)	27秒4
6年男子50m自由形	友瀨 祐司 (鶴川内小)	37秒0
6年女子50m自由形	尾原 実久 (阿久根小)	37秒9
6年男子50m平泳ぎ	池元 政樹 (山下小)	52秒7
6年女子50m平泳ぎ	山台 佳奈 (阿久根小)	☆46秒3
6年男子50m背泳ぎ	上野 洸史郎 (西目小)	1分03秒7
6年女子50m背泳ぎ	原原 旺恵 (阿久根小)	☆40秒9
6年男子100m自由形	菊川 息吹 (脇本小)	1分39秒3
6年女子100m自由形	田原 旺恵 (阿久根小)	1分14秒3
6年男子100m平泳ぎ	京田 大輝 (脇本小)	1分56秒0
6年女子100m平泳ぎ	山台 佳奈 (阿久根小)	☆1分34秒1
男子200mリレー	折多小	3分03秒7
女子200mリレー	阿久根小	☆2分32秒3
男子200mメドレーリレー	山下小	3分58秒1
女子200mメドレーリレー	阿久根小	☆2分49秒0

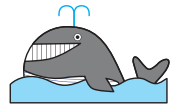
平成20年度阿久根市小学校水泳記録会が7月23日、B&Gプールで開催されました。市内各小学校から選ばれた児童たちは、保護者らの声援を受け、一生懸命泳いでいました。なお、主な大会記録は左の表のとおりです。
 各種目1位を掲載してあります。(敬称略、記録の前の☆は新記録)

8つの新記録が誕生!

— 市小学校水泳記録会 —

鯨肉の竜田揚げ

一北さつま漁協女性部料理紹介



- 材料 (4人分)
- 鯨の赤身肉 300g
 - 玉ねぎ 1/4個
 - りんご 1/4個
 - にんにく 1片
 - しょうが 1片
 - 濃口しょうゆ 65cc
 - 日本酒 15cc
 - 砂糖 小さじ1
 - みりん 50cc
 - 片栗粉 適量
 - レモン 適量



■作り方

- ① 鯨肉は厚さ3mm程度の薄切りにする（厚みがあると加熱後に硬くなるため）。
- ② 玉ねぎ・りんご・にんにく・しょうがをすりおろして、その他の調味料と混ぜ「漬けだれ」を作る。
- ③ スライスした鯨肉を、40分から1時間ほど「漬けだれ」に漬け込む。
- ④ 余分な汁気をキッチンペーパーなどに吸わせてから、片栗粉をつける。
- ⑤ 揚げやすいので、中温に温めた油で手早く揚げる（30秒から1分）。
- ⑥ 頂くときにレモンを添える。

※鯨肉は、スライスした後にドリップの量が多いので、キッチンペーパーなどで水気を拭き取って使用する。

*鯨肉は、「市場食堂ぶえんかん(☎73-2211)」・「道の駅あくね(☎74-1400)」で販売しています。

阿久根短歌会

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

夏季法要の明け放されし本堂にときをり風も法ぎきにくる
 帰りこし亡夫ならんか光りつつ門の南天に蜜のひとつ
 何にせよ中途半端の私をつんとすました月が見てゐる
 施設には手足不自由なる人の多くそれぞれリハビリに励む
 ふるさとの海透きとほる浜に見る浮き雲ふたつしみじみ白し
 父子して帰り来るらん孟蘭盆の道安かれとひたに祈りぬ
 動員にひたすら励みし戦時下の少年われら傘寿の近し
 ひとひらの夏雲形かへてゆくはぐれし如く笠山の上
 去年まではたばこ植多られしこの田んぼ今年青田に風吹さわたる
 わがめぐり逝きし人らの多くして浮き雲さへも面影に見ゆ

脇本	野村	克江
脇本	宮原	範子
上野	有田	イチエ
脇本	赤崎	タエ
琴平	川畑	シミ
新町	遠矢	律
上野	河南	誠一郎
折口	白濱	ノブ
上野	亀澤	笑子
折口	別府	義明



先日、「あくね洋画展」取材に行きました。市民会館に展示された作品には、阿久根の風景や人々の暮らしを描いたものが数多くあり、普段から目にする光景も絵を通して見ると、新たな感動や新鮮さを覚えました。自分が気に入った作品に投票するギャラリイ賞もありました。私は、美術の専門的な知識は持ちませんが、すべての作品をじっくりと鑑賞し、私なりに気に入った作品に投票しました。今回は節目の10回記念展で盛大に開催されました。来年またどんな素晴らしい作品に出会えるか、今から楽しみです。(角島)

人のうごき

9月1日現在
 ()は前月比

人	□	24,453人	(-21人)
男		11,377人	(-7人)
女		13,076人	(-14人)
世帯数		10,792世帯	(-6世帯)
出生		13人	
死亡		27人	
転入		54人	
転出		61人	

死亡者 轄(区)名 代表者	新塘 達也 36(倉津) 實雄	木下 義彦 85(遠矢) 禮子	梶山 義雄 83(黒之上) 三継	下脇ハイノ 96(波留) 清一	山川 範 76(梶之浦西) 浩二	赤松 エノ 91(葺野) 直樹	弓場 ニワ 97(波留) 中園太市	江畑 ハナ 93(大尾) 新町清美	宮園ソノエ 91(波留) 澄貞	八郷 セツ 81(八郷) 力雄	重信キサ子 83(町) 國三	別府スミ子 77(潟) 典利	花木 政美 83(仲仁田) スミ子	穰治 33(市外) 幸男	
出生児 保護者(区)名	鬼塚 亮太 幸次郎(浜)	野村 竜之丞 獎 匡(梶之浦西)	野畑 怜遠 佳裕(大丸)	小林 健吾 正人(倉津)	榮村伊音奈 純一(市外)	尾上 叶汰 謙一郎(潟)	橋上 海星 幸治(新町)	井上 悟 智彦(梶之浦東)	新留 和紗 淳一(段)	出生児 保護者(区)名	鬼塚 亮太 幸次郎(浜)	野村 竜之丞 獎 匡(梶之浦西)	野畑 怜遠 佳裕(大丸)	小林 健吾 正人(倉津)	榮村伊音奈 純一(市外)

サークル紹介
はっぴいくらぶ(バスケットボール)



私たち「はっぴいくらぶ」は、結成15年目で、15名のメンバーで活動しています。

現在、南日本リーグの三部で好スタートを切り、二部昇格を目指して頑張っています。

毎週、土曜日、阿久根中学校体育館で、午後8時から2時間、楽しく練習しています。

興味のある方は、お気軽に見学にお越しください。

一緒に汗を流しましょう。きっと、ダイエットにもなるかも……。

Fresh Smile



ただ今青春！
橋口 留美さん(22)

◇趣味は……

料理、お菓子づくり

◇性格を自己分析してください。

おもしろいと思います。

◇理想の異性像は……

きれいな人です。

◇阿久根について一言

海がきれいだと思います。

◇将来の夢は……

幸せになることです。



ジュニアの部
寺地 佐恵果
「阿久根の町なみ」



一般の部
永吉 みさ子
「ここは宇宙空間？」

あくね洋画大賞
受賞作品
※敬称略



阿久根伊勢えび祭り 10月31日(金)まで開催中!

ご予約・お問い合わせは、次の協賛店または阿久根市観光協会(☎72-1185)へご連絡ください。

◎協賛店(掲載は順不同)

- | | | | |
|-----------|---------------|------------|----------|
| ・栄屋旅館 | ☎72-1431 | ・グランビュ-あくね | ☎73-1411 |
| ・味の大漣 | ☎75-1752 | ・磯の味 | ☎75-1670 |
| ・潮騒 | ☎75-0193 | ・ぶえんかん | ☎73-2211 |
| ・太郎寿司 | ☎72-0011 | ・いらっしゃいませ | ☎73-2979 |
| ・十三 | ☎0120-39-1335 | ・竹馬の友 | ☎72-0888 |
| ・ラ・ボンジョルネ | ☎73-3112 | ・道の駅「阿久根」 | ☎74-1400 |

